

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成24年6月19日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

- 1.平成24年度 YU-COE(山形大学先進的研究拠点)の決定
- 2.安達峰一郎研究 ベルギー・オランダ第三次調査団からの報告
- 3.山形大学男女共同参画フェスタ
- 4.新入生保護者の皆さまとの交流会

お 知 ら せ

- 1.平成25年度山形大学入学者選抜要項を公表
- 2.「フィールドワーク出羽三山」慈恩寺の考古学的調査の実施
- 3.オペラティックコンサート～みんなで聴こう 心の歌声～の開催
- 4.東北地区国立大学 3大学合同進学説明会
- 5.小さな科学者・体験学習会の開催

(参 考)

次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成24年7月3日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

プレス発表資料

平成 24 年 6 月 19 日
山 形 大 学

平成 24 年度 YU-COE を決定しました

将来、国内外の先進的研究拠点となる可能性を有する研究グループを、山形大学先進的研究拠点(YU-COE)として支援します

YU-COEは、国際的に通用する高い水準にある研究拠点や、研究成果が社会、地域に大きく貢献する研究拠点を重点的に支援するとともに、将来、そのような拠点となり得る研究グループを発掘し、育成することを目的としています。

平成 24 年度は、新規 6 件と継続 11 件の研究グループの支援を決定しました。

『YU-COE(E)[E=Exploratory]』新規分

	研究拠点	拠点リーダー
1	偏光をプローブとした高エネルギー天文学の創成拠点	理学部・教授 郡司修一
2	ZT5高性能熱電材料研究拠点形成	理学部・教授 佐々木 実
3	パラオ諸島の生物多様性に関する教育研究拠点形成	理学部・教授 半澤直人
4	臨床医学の要求に基づく生体機能修復医工学研究拠点	理工学研究科・教授 山本 修
5	微生物を利用した有機汚染物質の無害化研究の活性化産学連携拠点	理工学研究科・教授 原 富次郎
6	モデルベースイノベーション研究拠点	理工学研究科・准教授 松田圭悟

参 考

大型の競争的資金を獲得するなど、外部からすでに拠点として認められている3拠点については、平成21年度からYU-COE(S)として支援を行っています。

『YU-COE(S)』

	研究拠点	拠点リーダー
1	総合スピン科学	理学部・教授 岩田高広
2	分子疫学	医学部・教授 嘉山孝正
3	有機エレクトロニクス	理工学研究科・教授 大場好弘

(お問い合わせ)

企画部研究支援課(渡邊・庄司)

電話: 023(628)4845

平成24年度 YU - COE (山形大学先進的研究拠点)形成支援拠点一覧

平成24年6月8日
YU-COE推進本部決定

『YU - COE(S)』

	研究拠点	課題番号	拠点リーダー 所属・職・氏名	新規・継続	備考
1	総合スピ科学	S21-1	理学部・教授 岩田高広	継続	
2	分子疫学	S21-2	医学部・教授 嘉山孝正	継続	
3	有機エレクトロニクス	S21-3	理工学研究科・教授 大場好弘	継続	
	合計 3拠点				

『YU - COE(E)』

	研究拠点	課題番号	拠点リーダー 所属・職・氏名	新規・継続	備考
1	山形大学ナスカ研究所	E22-1	人文学部・教授・坂井正人	継続	
2	山形大方式による糖質系アグリ資源の新規活用技術とその応用展開技術に関する研究拠点	E22-4	理工学研究科・准教授・西岡昭博	継続	
3	次世代ロボットデザインセンター ～次世代ロボットを生み出す創造技術フロンティア～	E22-5	理工学研究科・教授・妻木勇一	継続	
4	山形大学高度生殖テクノロジーイノベーション拠点	E22-6	理工学研究科・教授・阿部宏之	継続	
5	低炭素社会をリードする地域型天然ゴム資源活用センター	E23-1	理学部・講師・大谷典正	継続	
6	神経難病の根本的治療法開発のための基礎研究拠点	E23-2	医学部・教授・加藤丈夫	継続	
7	イノベーションと持続的発展を指向するグリーンマテリアルプロセッシング工学研究拠点 ～グリーンマテリアル加工研究センター～	E23-3	理工学研究科・教授・伊藤浩志	継続	
8	21世紀における自然共生型水稻栽培のアジア学術拠点形成	E23-6	農学部・准教授・佐藤 智	継続	
9	偏光をプローブとした高エネルギー天文学の創成拠点	E24-1	理学部・教授・郡司修一	新規	
10	ZT5高性能熱電材料研究拠点形成	E24-2	理学部・教授・佐々木 実	新規	
11	パラオ諸島の生物多様性に関する教育研究拠点形成	E24-3	理学部・教授・半澤直人	新規	
12	臨床医学の要求に基づく生体機能修復医工学研究拠点	E24-4	理工学研究科・教授・山本 修	新規	
13	微生物を利用した有機汚染物質の無害化研究の活性化産学連携拠点	E24-5	理工学研究科・教授・原 富次郎	新規	
14	モデルベースイノベーション研究拠点	E24-6	理工学研究科・准教授・松田圭悟	新規	
	合計 14拠点				

平成24年6月19日
山形大学

安達 峰一郎研究 ベルギー・オランダ第三次調査団からの報告

概要

本学都市・地域学研究所（松尾剛次所長）は、2012年度「山形偉人再発見プロジェクト」の一環として、オランダ・ベルギーでの安達峰一郎関係資料の収集のために、2012年5月6日から12日までハーグ、ルーバン・ラ・ヌーブで調査を行った。いずれも大きな収穫があったが、とりわけハーグの国立図書館ナショナルアーカイブにおいて、安達に関する極めて重要な史料を発見した。

すなわち、1931年11月1日（日曜版）付 De Telegraaf 紙の挿絵（Louis Raemaekers）の関連記事が同紙11月2日（月曜日）版に載っていたのを発見したのである。

11月1日の挿絵は、第2面掲載で、日曜版であるために詳しい記事はない。翌日の11月2日（月曜日）版の第1面には、11月1日付けのTokyoからの報告などを載せる。すなわち、日本の満州での軍事活動を伝える記事があり、その記事の背景がよくわかる。予想した通り、日本軍の満州での活動に関する報道に対するものであった。

国葬関係資料も収集したが、オランダ語で書かれており、今後、調査結果を報告したい。



1931年11月1日（日曜版）付 De Telegraaf 紙の挿絵
左が安達で、右が関東軍を表す。

（お問い合わせ）
山形大学都市・地域学研究所所長 松尾 剛次
（TEL）023 - 628 - 4917

オランダ国立図書館アーカイブ(ハーグ)の調査

左が安達、右が軍部



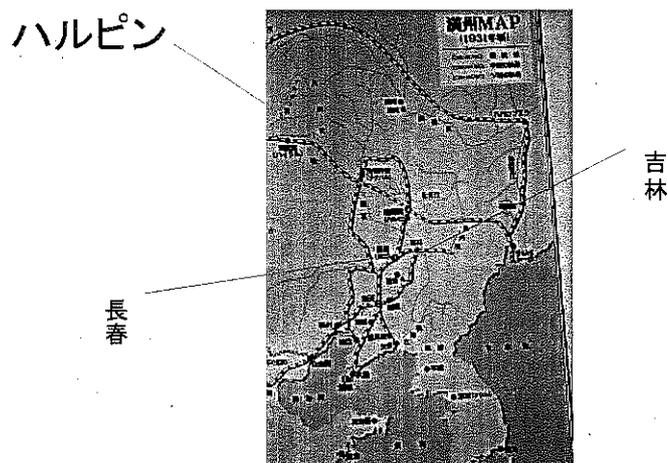
- 1931年11月1日(日曜版)付De Telegraaf 紙の挿絵(Louis Raemaekers)は安達が日本軍を押さえて欲しいというオランダ国民の期待を端的に表している。従来はその関連記事がないため、なぜそうした挿絵が描かれたのか不明確であった。
- その関連記事が同紙の翌日版11月2日(月曜日)版に載っていた。
- 11月1日の挿絵は、第2面掲載で、日曜版であるために詳しい記事はない。

- 翌日の11月2日(月曜日)版の第1面には、11月1日付けのTokyoからの報告などを載せる。すなわち、日本の満州での軍事活動を伝える記事があり、その記事の背景がよくわかる。予想した通り、日本軍の満州での活動に関する報道に対するものであった。
- 国葬関係資料も収集したが、オランダ語で書かれており、今後、調査結果を報告したい。

De Telegraaf紙

- 1931年11月1日付の記事は、東京からの満州事変の記事を伝えている。それは、まず、うわさによればとして、北満州における軍事行動について、黒龍江省の馬仙山省長はソビエトに支援を受けるであろうという。ロイター伝では、吉林から来た600人の日本軍は、すでに長春に到着したはずという。また、他の情報では、彼らはハルピンに行く準備中という。

満州地図



- 唯一公的に確実なことは、吉林の関東軍主力が長春に向けて移動した。しかし、日本外務省はこれらの軍隊はハルピンに向かう準備はしていない。しかし、これも条約違反である。だが、外務省は移動中の部隊が洮南方面に展開し、その目的は武装兵力の増強と洮昂線を守るためであることを否定していない。

。

- モスクワからは、情報サービスによれば、外務人民委員会は東京駐在のソビエト大使の情報を使い日本軍による中国東方鉄道の占拠が事実であるか否かを尋ねた、と伝える。モスクワの日本大使館は、そのような事実は知らないと述べた。さらに、東京の高官はロシア所有部分の満州における引き続き日本軍の展開は正しくないと述べた。幣原外相はロシア軍との衝突の危険性は断固として否定した。

アメリカの新聞によれば、天皇は九州での大演習に出席の予定という。このことは日本政府が、天皇が東京に留まるとしていたうわさと矛盾する。というのも、政府は天皇が東京を離れるならば軍隊へ大きな影響を与えると恐れているからだ。中国とロシアの協力とロシア軍の満州国境への展開といった矛盾した情報により、アメリカ合衆国は北満州に視察者を派遣することに決定した。彼の目的は状況調査である。

平成24年6月19日

山形大学

本日から、山形大学男女共同参画フェスタが始まりました

6月19日(火)～7月24日(火)まで、以下のとおり「山形大学男女共同参画フェスタ」を開催します。

内閣府「男女共同参画週間」(6/19-29)に合わせ、山形大学男女共同参画フェスタを開催します。3年間のワークライフバランス実現への取り組みや成果をご覧いただくと共に、シネマトークやセミナーへの積極的なご参加を期待しています。

1. パネル展

期間：6月19日(火)～7月3日(火)

場所：山形大学インフォメーションセンター(理学部1号館東側)

内容：「山形大学ワークライフバランス実現への取り組み」
「女性と災害・支援の絆」

2. ヌエック(国立女性教育会館図書館)図書展

期間：6月22日(金)～7月24日(火)

場所：小白川図書館1階閲覧室入り口

図書の内容：ヌエック所蔵の図書200冊

「異性関係」「コミュニケーション」「男女共同参画」

*貸出対象は、学内の学生及び教職員

3. シネマトーク

日時：7月12日(木)17:00～18:30

場所：小白川図書館1階シアタールーム

題名：「遊牧民の家」(山形国際ドキュメンタリー映画祭2011上映作品)

内容：シナイ半島の砂漠の村で、ベドウィン女性たちに経済力と教育をもたらそうと試みている女性起業家セレマと出会う旅を描く。

監督は、イマン・カメル(エジプト生まれの女性監督)

トーク：留学生と語る「イスラム世界の女性」

4. 男女共同参画セミナー

日時：8月6日(月)13:30～16:30

場所：事務局棟3階第1会議室

テーマ：「多様化する社会でのコンフリクト・マネジメント - 意見や価値観の異なる人と協働していくために - 」

講師：中西 淑美 准教授(山形大学医学部総合医学教育センター)

(お問い合わせ) 男女共同参画推進室

() 0 2 3 - 6 2 8 - 4 9 3 9

男女共同参画フェスタ

6月19日～7月24日

パネル展 6/19 (火)～7/3 (火)

(山形大学インフォメーションセンター・理学部1号館東側)

「山形大学ワークライフバランス実現への取り組み」
「女性と災害-支援の絆」

ヌエック図書展 6/22 (金)～7/24 (火)

(山形大学小白川図書館)

ヌエック(国立女性教育会館)所蔵の「ジェンダー」「異性関係」「コミュニケーション」等をテーマとした約200冊の書籍を専用コーナーに特別展示します。
(学内のみ貸出可)

シネマトーク

7月12日(木) 17:00～18:30

開場: 小白川図書館1階シアタールーム

題名: 「遊牧民の家」

(山形国際ドキュメンタリー映画祭2011上映作品)

トーク: 留学生と語る「イスラム世界の女性」

男女共同参画セミナー

「多様化する社会での

コンフリクト・マネジメント」

—意見や価値観の異なる人と協働していくために—

講師 中西淑美 (山形大学医学部総合医学教育センター 准教授)

8月6日(月) 13:30～16:30

会場: 小白川キャンパス 事務局棟3階第1会議室

対象: 学生・教職員・一般 30名程度

* 要申込み (先着順になります)

たくさんの方のご来場をお待ちしています。

参加無料

お問い合わせ

山形大学男女共同参画推進室

電話: 023-628-4937 / 4938 / 4939

E-mail: danjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

多様化する社会での コンフリクト・マネジメント

意見や価値観の異なる人と協働していくためにー

日常的に発生する意見の対立やもめ事(コンフリクト)を協調的に解しようというのがコンフリクト・マネジメントの考え方です。多様化する社会において、価値観の異なる人々と協働していくために、前向きにコンフリクトに対処し、トラブルを解決するための気づきを得ることができます。

日時 8月6日(月) 13:30~16:30

場所 小白川キャンパス 事務局棟 3階 第1会議室

講師 中西淑美 准教授

(山形大学医学部総合医学教育センター)

対象 学生、教職員、一般の方 (30名程度・先着順)



申込み / お問い合わせ

山形大学男女共同参画推進室

電話 023 - 628 - 4937

FAX 023 - 628 - 4014

E-mail danjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成24年 6月19日
山形大学

平成24年度新入生保護者の皆さまと山形大学との交流会の開催

新入生の保護者相互，保護者の皆さまと本学教職員との親睦と交流を深めるとともに，保護者の皆さまに大学運営の実情や本学の教育・研究内容等について，理解を深めていただき，大学をより身近な存在に感じていただきたいとの思いから，交流会を開催いたします。

日時：平成24年7月21日（土） 14：00～17：50

会場：山形大学基盤教育2号館2階講義室

内容：

- ・ 学長あいさつ，大学概況説明等
- ・ 講演
 - 「1年次に学ぶ『基盤教育』が目指すもの」
須賀 一好(山形大学基盤教育実施会議議長)
 - 「有機エレクトロニクスにおける世界一の研究拠点形成と産業集積化によるエネルギー課題解決への貢献」
大場 好弘(山形大学有機エレクトロニクス研究センター長)
- ・ 学生有志による大学歌や学生歌の斉唱
- ・ 学生サークルによる「花笠踊り」披露
- ・ 懇談会

〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕

(問い合わせ先)

エンrollment・マネジメント部政策課

(TEL) 023 - 628 - 4062

この交流会は、保護者相互、保護者と教職員との親睦・交流を深めるとともに、保護者の皆さまに大学運営の実情や本学の教育研究内容等について、理解を深めていただき、大学をより身近な存在に感じていただきたいとの思いから開催いたします。
保護者の皆さまのご参加をお待ちしております。

新入生保護者の皆さまと 山形大学との交流会

平成24年

7/21 土

開催時間:14:00~17:50

実施概要

《スケジュール》

- 14:00~14:30 学長あいさつ、大学概況説明等
14:30~16:15 講演Ⅰ「1年次に学ぶ『基盤教育』が目指すもの」(40分)
山形大学基盤教育実施会議議長 須賀 一好
講演Ⅱ「有機エレクトロニクスにおける世界一の研究拠点形成と
産業集積化によるエネルギー課題解決への貢献」(45分)
山形大学有機エレクトロニクス研究センター長 大場 好弘
※学生有志による大学歌や学生歌の斉唱と花笠踊りのアトラクションがあります。

16:20~17:50 懇談会 ※懇談会は軽食と飲み物(アルコール類有)の立食形式で行います。

《対象》平成24年度新入生の保護者の方々

《申込方法》裏面に記載のとおり、E-mail又はFAXでお申込み願います。

《その他》①懇談会は、お一人様1,500円の会費とし、当日受付で徴収させていただきます。

②山形大学へは、次のいずれかの方法によりお越しください。

- JR山形駅 JR山形駅前停留所(4番乗り場)から「山形県庁」行きバスで
(路線バス) 南高前(山大入口)下車 徒歩7分
- JR仙台駅 JR仙台駅前から「山交ビルバスターミナル」又は「山形駅前」行き高速バスで
(高速バス) 南高前(山大入口)下車 徒歩7分
- 自家用車 山形自動車道「山形蔵王IC」から約5km 10分
(構内は駐車スペースが限られておりますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。)
- 徒歩 JR山形駅から東方へ約2km 徒歩で約25分

③当日は、学生が普段利用する「山大生協食堂」が14:00頃まで営業しておりますので、ご利用ください。

会場

山形大学小白川キャンパス基盤教育2号館2階講義室

お問い合わせ先

山形大学エンrollment・マネジメント部政策課

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 TEL:023-628-4062・FAX:023-628-4185

E-mailからのお問い合わせは、下記アドレス又はバーコードよりどうぞ

enroll-cho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



— お 申 込 み 書 —

お申込みは、7月12日(木)までに、E-mail又はFAXでお願いいたします。
 なお、E-mailの場合は、下記の全項目を入力の上、送信願います。

【お申込み書】

FAX:023-628-4185

E-mail:enroll-cho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

お名前	ふりがな	同伴者氏名 計()名	ご出席項目 <input checked="" type="checkbox"/>
学生氏名 (学部・学科)	(学部 学科・コース)		<input type="checkbox"/> 講演会と懇談会
住 所			<input type="checkbox"/> 講演会のみ
電話番号 (連絡先)			<input type="checkbox"/> 懇談会のみ

7月21日(土)に、山形大学へお越しいただける方法についてお伺いします。

自動車利用(構内駐車場を利用)

※駐車スペースに限りがありますので、自家用車でのご来場を希望される場合は、欄にチェック願います。
 当日は「臨時駐車許可書」を発行いたします。

自家用車以外の方法(バス・タクシー・徒歩等)

※上記情報については、他の用途に転用することはありません。

〈アクセスマップ〉

山形大学小白川キャンパス

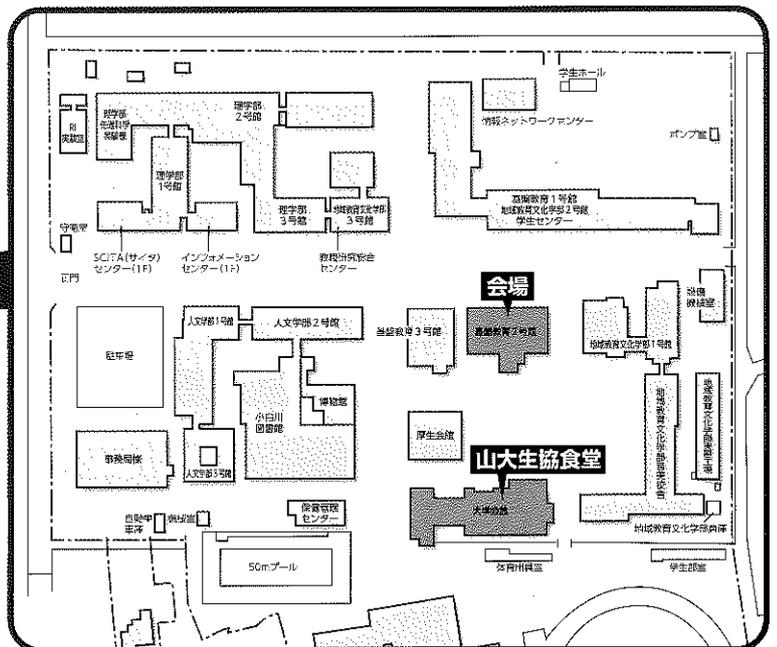
〒990-8560

山形市小白川町一丁目4-12

TEL 023-628-4062



小白川キャンパス建物配置図



プレス通知資料（概要）

平成24年6月19日
山形大学

1. 平成25年度山形大学入学者選抜要項を公表

（概要）平成25年度山形大学入学者選抜要項を公表します。

〔詳しくは、別添の資料をご覧ください〕

2. 「フィールドワーク出羽三山」慈恩寺の考古学的調査の実施

（概要）山形大学の基盤教育科目「山形に学ぶ」の一つ、「フィールドワーク出羽三山」（地域学）の授業で、寒河江市慈恩寺の寺域の石塔調査を行います。

調査対象は、慈恩寺の各所に残る僧侶やその周辺の人々の墓石で、考古学的な手法を用いて、文字部分の解読や石材の検討、形式の変化を検討し、必要に応じて拓本調査も実施します。この調査は、他大学の学生や県外の研究者と合同で行い、学生たちが様々な人々や、地域のなかで交流することも教育上の目的の一つとしています。

日時：2012年6月30日（土）、7月1日（日） 9:30～16:00頃

会場：慈恩寺境内 小雨決行

参加者：山形大学、お茶の水女子大学、明治大学の学生、
東北芸術工科大学卒業生、各地の埋蔵文化財担当者など約25名

〔詳しくは、別添の資料をご覧ください〕

3. オペラティックコンサート～みんなで聴こう 心の歌声～の開催

（概要）山形大学附属特別支援学校PTA主催で、地域教育文化学部の藤野 祐一教授をはじめ、出演者らによる本物のオペラにふれあう機会、「オペラティックコンサート」を開催します。

このコンサートの参加申し込みは、既に締め切っております。

日時：2012年6月30日（土） 13:30～14:45頃

会場：山形大学附属特別支援学校体育館

〔詳しくは、別添の資料をご覧ください〕

4 . 東北地区国立大学 3 大学合同進学説明会

(概要) 大学進学を目指す方に、より自分に適した大学・学部・学科等を選択する際の情報提供、各大学ブースにおける個別相談を通じ、進学に関する悩みや疑問等を解消することを目的に、山形大学・宮城教育大学・福島大学の3大学合同進学説明会を開催します。高等学校の先生方、保護者の皆さまのご来場も歓迎します。

日 時：2012年7月1日(日) 13:30～16:00頃

会 場：仙台国際センター 3F 白樫(しらかし)

(仙台市青葉区青葉山無番地)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

5 . 小さな科学者・体験学習会の開催

(概要) 小さな科学者・体験学習会は、演示実験や簡単な体験型の実験を通して、子どもたちに科学のおもしろさ・楽しさに触れてもうおうと企画したものです。

夏休み期間中に2回開催しますので、親子で楽しくサイエンスに触れてみませんか？

日 時：2012年7月22日(日) 13:30～15:30

会 場：山形県産業科学館4階発明工房(山形駅西口霞城セントラル内)

対 象：小学校4年生～中学校3年生 20人 およびその保護者

日 時：2012年8月6日(月) 10:00～12:00

会 場：山形大学SCITAセンター(小白川キャンパス)

対 象：小学校3年生～中学校3年生 20人 およびその保護者

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

平成24年6月19日
山形大学

平成25年度山形大学入学者選抜要項を公表します

平成25年度山形大学入学者選抜要項を公表します。前年度（平成24年度）との主な変更点等については、次のとおりです。

1 募集人員の変更

(1) 選抜試験ごとの募集人員の変更

1) 前期日程	29人減	(昨年度 1,140人)	1,111人)
2) 後期日程	10人増	(昨年度 205人)	215人)
3) 推薦入試	1人減	(昨年度 253人)	252人)
4) 推薦入試	20人増	(昨年度 70人)	90人)

(2) 学部における募集人員の変更

1) 人文学部

前期日程	15人減	(昨年度 213人)	198人)
後期日程	15人増	(昨年度 42人)	57人)

2) 工学部昼間コース

前期日程	14人減	(昨年度 393人)	379人)
後期日程	5人減	(昨年度 64人)	59人)
推薦入試	4人増	(昨年度 91人)	95人)
推薦入試	15人増	(昨年度 15人)	30人)

3) 工学部フレックスコース

推薦入試	5人減	(昨年度 10人)	5人)
推薦入試	5人増	(昨年度 0人)	5人)

前年度（平成24年度）の入学定員・募集人員は別添資料のとおりです。

2 推薦入試 の新規実施

工学部昼間コース機能高分子工学科及び機械システム工学科並びに工学部フレックスコースシステム創成工学科において、従来の推薦入試 と合わせ推薦入試 を実施し、受験機会の複数化を図ります。

3 入学者選抜実施教科・科目等の主な変更点

地域教育文化学部地域教育文化学科異文化交流コース

前期日程 大学入試センター試験

変更前：地理歴史及び公民 200点

変更後：地理歴史及び公民 300点

地域教育文化学部地域教育文化学科食環境デザインコース

前期日程 個別学力検査等

変更前：面接（口頭試問を含みます。）

変更後：「化学」、「生物」、「英語」から1教科（科目）

工学部昼間コース情報科学科

前期日程 大学入試センター試験

変更前：理科 物理、化学、生物 から2科目

変更後：理科 物理 と

化学、生物 から1科目 計2科目

4 選抜要項の請求方法について

山形大学のホームページ（パソコン，携帯電話）から請求してください。

（お問合せ先）
エンロールメント・マネジメント
入試課 今野
TEL(023)628-4141

平成24年度 入学定員・募集人員(参考)

学部(学科, コース)名		入学定員	募集人員						
			一般入試		AO入試	推薦入試		社会人入試	私費外国人留学生
			前期日程	後期日程		推薦入試I <small>(大学入試センター試験を免除する推薦入試)</small>	推薦入試II <small>(大学入試センター試験を課する推薦入試)</small>		
人文学部	人間文化学科	100	68	17		15			若干人
	法経政策学科	200	145	25		30		若干人	若干人
	計	300	213	42		45		若干人	若干人
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	80	55	13		12		若干人
		異文化交流コース	20	13			7		若干人
		造形芸術コース	15	10			5		若干人
		音楽芸術コース	20	14			6		若干人
		スポーツ文化コース	20	14			6		若干人
		食環境デザインコース	35	21	8		6		若干人
		生活環境科学コース	25	12	8		5		若干人
		システム情報学コース	25	12	10		3		若干人
	計	240	151	39		50		若干人	若干人
理学部	数理学科	45	30	5			10		若干人
	物理学科	35	26	4		5			若干人
	物質生命化学科	45	32	3			10		若干人
	生物学科	30	22	3			5		若干人
	地球環境学科	30	15	5			10		若干人
	計	185	125	20		5	35		若干人
医学部	医学科	125	95	10			20		若干人
	看護学科	60	38			22			若干人
	計	185	133	10		22	20		若干人
工学部	昼間コース	機能高分子工学科	110	74	10	〈II〉7	25		若干人
		物質化学工学科	75	49	10		15		若干人
		バイオ化学工学科	60	40	10		9		若干人
		応用生命システム工学科	60	44	5		10		若干人
		情報科学科	75	49	10		10	5	若干人
		電気電子工学科	75	50	9		5	10	若干人
		機械システム工学科	115	87	10		17		若干人
	計	570	393	64	7	91	15	若干人	
	フレックスコース	システム創成工学科	50	30		〈I〉10	10		若干人
計	50	30		10	10		若干人		
農学部	食料生命環境学科	155	95	30		30			若干人
	計	155	95	30		30			若干人
合計		1,685	1,140	205	17	253	70	若干人	若干人

平成24年6月19日
山形大学

「フィールドワーク出羽三山」で慈恩寺の考古学的調査を実施

基盤教育科目「山形に学ぶ」の一つ、「フィールドワーク出羽三山」（地域学）の授業で、慈恩寺の考古学的調査（寺域の石塔調査）を行います。

日時：2012年6月30日（土）、7月1日（日） 9:30～16:00頃

会場：慈恩寺境内 小雨決行

参加者：山形大学、お茶の水女子大学、明治大学の学生、
東北芸術工科大学卒業生、各地の埋蔵文化財担当者など約25名

山形大学では、より豊かな人間力の育成を目指し、平成22年度入学生から新しい教育カリキュラム「基盤教育」を導入しています。この基盤教育科目「山形に学ぶ」の一つ「フィールドワーク出羽三山」（地域学）で、慈恩寺(寒河江市)の考古学的調査（寺域の石塔調査）を行います。

学生たちが地域のなかで実践的な歴史調査活動を通じて、山形への理解を深めることを目的として、慈恩寺、寒河江市教育委員会から全面的にご協力をいただき、実施することとなりました。

慈恩寺は、古くは奥州藤原氏の保護を受け、出羽三山の一角であった時期が指摘され、修験の場としても全国的に名を馳せました。今回の調査対象は、慈恩寺の各所に残る僧侶やその周辺の人々の墓石です。考古学的な手法を用いて、文字部分の解読や石材の検討、形式の変化を検討し、必要に応じて拓本調査も実施します。その成果をもとに、かつての慈恩寺の範囲を特定し、慈恩寺の活動の実態を探る上の有力な材料を得ることが目的です。

山形県では現在、山形城跡や米沢藩主上杉家廟所など国の史跡に指定されている史跡が25件あります。今回、寺内での本格的な石塔調査は初となり、将来的に、慈恩寺その周辺を国指定史跡とすることを目指すなかで、その重要な根拠となるような歴史的データを取得することも大きな目的としています。

（お問合せ先）
基盤教育院 准教授
荒木 志伸
（ ）023(628)4974

Operatic Concert 2012 オペラティックコンサート

～みんなで聴こう♡心の歌声～



本物のオペラにふれ合う機会！
気兼ねなく、不安なく、自由な感性で！

日時 2012年6月30日(土)

午後1時30分～2時45分

会場 山形大学附属特別支援学校体育館

出演

藤野 祐一(歌・バリトン)

藤野恵美子(歌・ソプラノ)

武田紀代美(ピアノ) / 菅原美穂(ピアノ)

主な演奏曲

♪歌劇「フィガロの結婚」より「5…10…20」〈モーツァルト〉

♪歌劇「カルメン」より「ハバネラ」「闘牛士の歌」〈ビゼー〉

♪歌劇「愛の妙薬」より「何と気高い愛…」〈ドニゼッティ〉

♪『夢路より』〈フォスター〉

♪『からたちの花』〈山田耕筰〉

♪『砂山』 ♪『見上げてごらん夜の星を』 他……

お申し込み

このコンサートは無料です。ご来場希望の方は
FAXにて6/15(金)までお申し込みください。

※席数に限りがございますので、お早めにお申し込みください。

山形大学附属特別支援学校

FAX 023-631-9758

電話 023-631-0918

〒990-2331 山形県山形市飯田西三丁目2-55

演奏中に
万が一、席を立っ
たり歩いたり…
それでも心配なく
ご参加ください。

東日本大震災復興支援

ご来場のお客様に昨年3月の東日本大震災からの復興を
支援するための義援金の募金をお願いする予定です。

集まった募金につきましては、国立大学法人
福島大学附属特別支援学校へ寄付させて頂く予定です。

当日会場で受け付け致しますので
この趣旨に賛同される方からの募金を心よりお願い申し上げます。

演奏者プロフィール

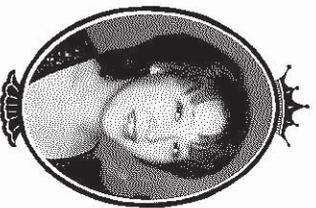


♪藤野 祐一

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院オペラ科修了。芸大オペラ「婚約手形」ノットンでデビュー。「ライガロの結婚」のライガロ、「夕鶴」の運ず、「蝙蝠」のフアルク、「コシ・フアン・トワツテ」のドン・フアルフォンソ、「ドン・ジョヴァンニ」のシボレット、「カルメン」のエヌカミーリヨなど数多くのオペラに出演している。04年には仙台オペラ協会「ライガロの結婚」に付随役で客演し好評を得ている。またドイツリートによるリサイタルを開催するほか、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」の独唱も務めている。最近ではオペラ演出も手がけ、「小唄」 「コシ・フアン・トワツテ」 「秘密の結婚」 「月の世界」 「ドン・ジョヴァンニ」 「ヘンゼルとグレートル」などの演出を担当している。現在山形大学地域教育文化学部教授、山形大学附属学校運営部長、山形オペラ協会会長、男声合唱団コルマイゼン常任指揮者。

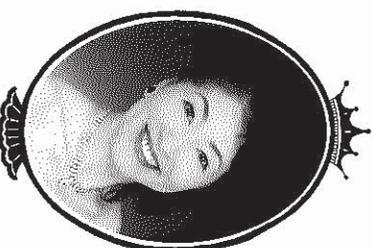
♪藤野 恵美子

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業、同大学院音楽研究科オペラコース修了。大学院オペラ公演「コシ・フアン・トワツテ」のライオルデグリーでデビュー。オペラでは「アマールと夜の訪問者」の母親役、「ヘンゼルとグレートル」の母親、「カルメン」のカルメン役、「ライガロの結婚」伯爵夫人役、「ヘンゼルとグレートル」魔女役、芸術祭開幕公演「蝙蝠」のロザリンド役など数多くのオペラに出演している。また04年には作曲家服部公一氏の歌曲集「巴里の皇子」の世界初演を行い好評を博した。一昨年12月山形市民合同音楽祭「カルミナ・アラナ」のソプラノソロを務めるほか、リサイタルや多数コンサートに出演している。本年5月文翔館議場ホールにて2回目のリサイタルを開催。現在、山形県立山形北高等学校音楽科非常勤講師（声楽）、山形オペラ協会会員。女声合唱団オアシスコーラス、コーロ・ラ・ヴィータ指揮者。



♪武田 紀代美

山形県立山形北高等学校音楽科、武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。ピアノを故工藤八郎、故山内光子、岡崎悦子の各氏に師事。1996年草津国際アカデミーにおいてマスタークラス修了。同アカデミーでアルノー・カニーニ氏に師事。1998年～2010年まで東音会合唱団、2003年～2006年まで山形木曜会合唱団の伴奏を務める。現在、山形県立山形北高等学校音楽科非常勤講師、リサイタル伴奏などの演奏活動のほか、後進の指導にあたっている。



♪菅原 美穂

山形大学教育学部音楽文化コース卒業。第39回全東北ピアノコンクール第2位。卒業後ヤマビアンデモンストリーダーとして東北各地のコンサートに出演する。これまでに「ライガロの結婚」「カルメン」等、多数のオペラでの本番ピアノソロを務める。現在、男声合唱団コルマイゼン専属ピアノソロ、東北文教大学・短期大学部非常勤講師。



がんばろう！東北
がんばろう！日本

東北地区 国立大学

Yamagata University

Miyagi University of Education

Fukushima University

進学説明会 3大学合同

宮城教育大学

福島大学

山形大学

POINT 01

「学生相談コーナー」
を設けます。

各大学の在学生在がみなさまの悩み
について学生の視点でお答えします。

POINT 02

各大学の資料を多数
取り揃えております。

POINT 03

センター試験の英語で
使用するリスニング機器を
体験できます。

東北から新しい日本を創造する。
今、この地で学び、
共に未来を切り拓こう！



平成24年 **7/1** 日 時間 13:00~16:00

仙台国際センター 3F 白櫃 しらかし

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

自家用車でお越しの方

有料地下駐車場をご利用いただけますが、数に限りがございますので、できるだけ公共交通機関(仙台市営バスなど)をご利用ください。

仙台駅よりバスでお越しの方

▶乗車…仙台駅西口バスプール9番のりばより「宮教大・青葉台」、「宮教大・成田山」、「宮教大」、「動物公園循環(青葉通・工学部経由)」、「交通公園・川内営業所」のいずれかにお乗りください。

▶下車…「博物館・国際センター前」でお降りください。



■【会場1】:「白櫃」内
「大学説明会」 13:00~15:45
開会の挨拶 13:00~13:05

(第一部) ① 13:05~13:30 宮城教育大学

② 13:30~13:55 福島大学

③ 13:55~14:20 山形大学

(第二部) ④ 14:30~14:55 宮城教育大学

⑤ 14:55~15:20 福島大学

⑥ 15:20~15:45 山形大学

※第一部と第二部は同一内容です。

■【会場2】:「白櫃」内
「個別相談会」 13:00~16:00

高等学校等の先生方、保護者のみなさまのご来場も歓迎いたします。近隣のみなさまは是非ともご来場し、3大学の情報や資料を入手してください。

詳しくは各大学ホームページをご覧ください。

◎宮城教育大学 <http://www.miyakyo-u.ac.jp/> ◎福島大学 <http://www.fukushima-u.ac.jp/> ◎山形大学 <http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html>

お問い合わせ先: 山形大学エンrollment・マネジメント部政策課
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL: 023-628-4063
FAX: 023-628-4185 e-mail: enroll@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

「事前申込」いただいた方に
オリジナルグッズ等をプレゼントします。事前申込はコチラ
<http://daigakuic.jp/3goudou-sendai2012/>

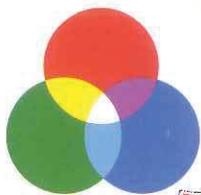


当日の
参加も
大歓迎!

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

小さな科学者・体験学習会は、演示実験や簡単な体験型の実験を通して、子どもたちに科学のおもしろさ・楽しさに触れてもらおうと企画したものです。

夏休みに親子で楽しくサイエンスに触れてみませんか？



光の不思議

光の不思議な性質を体験してみませんか？
簡単な工作もあります。

●日時
平成24年 7月22日(日)
13:30~15:30

●場所：山形県産業科学館4階発明工房
(山形駅西口霞城セントラルビル内)

●主催：山形大学理学部

●対象：小学4年生~中学3年生 20人
およびその保護者

●参加費：無料

●申込み締切：7月11日(水)

●内容

- ・虹が見える箱を作って、原子の光をのぞいてみよう。
- ・リモコンの音を聞いてみよう。
- ・むずかしい漢字が読めるようになるメガネって？
- ・通り抜けられる黒いかべ「ブラックウォール」の秘密とは？など。

小さな科学者体験学習会

●日時
平成24年 8月6日(月)
10:00~12:00

●場所：山形大学SCITAセンター

●主催：わくわくとさめき化学実験隊

●後援：山形大学理学部

●対象：小学3年生~中学3年生 20人
およびその保護者

(学校の先生の参加見学も歓迎いたします。)

●参加費：1人20円(レクリエーション保険代)

●申込み締切：7月26日(木)

●内容

電気のエネルギーで、化学変化を起こすことができます。それが電気分解です。また、化学のエネルギーで電気をつくることができます。それが電池です。

実験1 水の電気分解
乾電池や手回し発電機を使います。

実験2 水の電気分解でできる気体の体積

実験3 水の電気分解と燃料電池

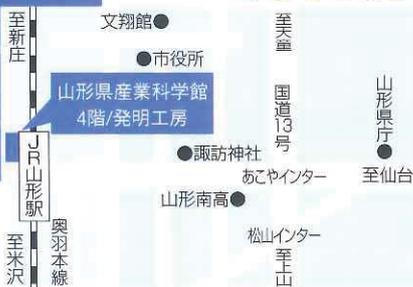
実験4 果物電池

実験5 ボルタ電池

実験6 十一円電池

子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)助成活動

ACCESS



ACCESS



わくわくとさめき
マイクロ実験教室

小さな科学者・体験学習会
参加申込書
FAX. 023-628-4510

●希望する講座(○を付けてください。)※複数の講座のお申し込みも可能です。

7/22(日) 光の不思議 ●申込締切：7月11日(水)

8/ 6(月) わくわくときめきマイクロ実験教室 ●申込締切：7月26日(木)

●おなまえ(ふりがな)

男性 女性

●年齢

歳

●ご住所 〒

●TEL

●FAX

●メールアドレス

●学校名

●学年

学年

●同伴する保護者のお名前(ふりがな)

●年齢

歳

(保護者の方にも保険に加入していただくため、記入をお願いします)

※ 参加申込み時にいただきました個人情報、本件に関する準備・連絡以外には使用いたしません。

フロッパスをお持ちでない場合は、ハガキに参加申込書と同じ項目をご記入の上、下記申込先までお送りください。

参加者の決定方法：お申し込みが多数の場合は、抽選になります。
残念ながら定員を上回ったため参加いただけない場合は、別途その旨をお知らせいたします。

＜お申し込み先＞ 山形大学小白川キャンパス事務部理学部事務室

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

TEL (FAX) 023-628-4505 (4510)